



ともに手を携えた まちづくりに向けて

手稲区（札幌市）、小樽市、石狩市 による連携事業の取り組み

皆さんが住む手稲区は、小樽市、石狩市と接しています。
3市は平成19年度から連携を深め、3市で各種事業を行い交流を一層深めてきました。
今月はこの3市における連携事業の取り組みについて紹介します。



連携事業ってどんなこと してるの？

手稲区（札幌市）、小樽市、石狩市の3市は、古くは運河や鉄道、馬鉄等でつながり、ともに発展してきた歴史をもっています。

これまでの3市間での結びつきを考えると、3市は今後のまちづくりについて、さまざまな共通の課題を共有し合うパートナーともいえます。

平成19年度より、「経済・文化・スポーツ交流」や3市合同の交通安全活動などを通じて地域住民の相互交流を促進するなど、さまざまな取り組みを実施しています。



共通の課題を一緒に考えていく

3市の市民がふれあう
機会の創出

先進的な取り組みを
学び合う

小樽市



▲幻想的な小樽運河



▲天狗山からの風景



▲奥沢水源地
(水すだれ)



▲小樽港マリナー

手稲区



▲前田森林公園からの手稲山

石狩市



▲石狩市の象徴ともいえる「石狩灯台」



▲国の名勝指定を受けた
「黄金山」(浜益区)



▲北海道の郷土料理の代表
「石狩鍋」



▲愛を誓い合うスポット
「恋人の聖地・厚田公園
展望台」(厚田区)

連携